

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会

2015年度第3回常任幹事会議事要録

日時：2016年3月11日（金） 14時～16時30分

場所：名古屋学院大学 さかえサテライト 第2講義室

出席：中部大学（蓑島 智子、稲垣 啓吾）、愛知大学（中村 直美、島田美津穂）
名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（守田 正江）、名古屋女子大学（尾崎 友子）
愛知学院大学（足立 祐輔、藤岡 聖子）、中京大学（渡辺 英二）
名城大学（皆見 司朗）、日本福祉大学（佐藤 雅信、石川 宗臣）
名古屋学院大学（三井 哲、中田 晴美、矢澤めぐみ）

欠席：南山大学（関谷 治代）

敬称略

議事に先立ち、理事校名古屋学院大学学術情報センター長（三井）の挨拶があった。議事進行は議長として選出された同センター長（三井）が担当し、下記の議題を協議した。

〔報告事項〕

1. 私立大学図書館協会、西地区部会関係

(1) 第2回東西合同役員会

理事校名古屋学院大学（中田）より別添資料に基づき、第2回東西合同役員会について報告があり、ITアドバイザーの募集、研修会・講演会等への講師派遣補助(2016～2018年度の限定企画)、HP上での加盟館管理、HPのインフォメーションサービスが検討されていることなどについて説明があった。

(2) 第3回西地区部会役員会

理事校（中田）より資料(p.1～5)に基づき、第3回西地区部会役員会について会務報告、事業報告、決算報告等があった。来年度総会の館長懇談会も今年度と同様に総会前日に開かれるとのことである。

(3) 委員会報告

1) 協会賞審査委員会

協会賞審査委員会委員校愛知学院大学（足立）より資料(p.6)に基づき、2015年度協会賞の審査結果について報告があった。

2) 研究助成委員会

研究助成委員会委員長校名城大学（皆見）より資料(p.6)に基づき、研究助成審査等について報告があった。

3) 国際図書館協力委員会

国際図書館協力委員会委員校中京大学（渡辺）より資料(p.7～8)に基づき、実施事業等について報告があった。2016年度から海外集合研修は中止し、新たに海外

認定研修に委員会推薦の研究企画（来年度は ALA・米国図書館研修 2016）を設け補助をする、また国際図書館協力シンポジウムは、来年度は講演会として研究大会で実施するとのことである。

4) 協会ホームページ委員会

理事校（中田）より資料（p.9）に基づき、IT アドバイザー導入の検討、名簿管理システムの検討等について報告があった。

2. 東海地区大学図書館協議会

東海地区大学図書館協議会運営委員校名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（守田）より資料(p.10)に基づき、研修会について報告があった。

[審議事項]

1. 2015 年度東海地区協議会事業報告および中間決算(案)について

理事校（中田）より資料(p.11～16)に基づき、総会、常任幹事会等の事業報告、および 2015 年度中間決算（案）について説明があり、承認された。

2. 2015 年度東海地区協議会研究会活動報告および決算(案)について

研究会運営委員会委員長校愛知大学（中村）より、資料(p.17～23)に基づき、運営委員会、担当者会議、研究会、図書館見学会等の報告、および 2015 年度決算（案）について説明があり、承認された。

3. 2015 年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議活動報告および決算(案)について

理事校（中田）より資料(p.24～25)に基づき、運営委員会、図書館管理・運営実務責任者会議の報告、および 2015 年度決算（案）について説明があり、承認された。

4. 2016 年度東海地区協議会役員校および委員校について

理事校（中田）より資料(p.26～27)に基づき説明があり、承認された。

5. 2016 年度東海地区協議会事業計画(案)について

理事校（中田）より資料(p.28)に基づき説明があり、承認された。また参考として、私立大学図書館協会ならびにその他関連団体行事予定も紹介された。

6. 2016 年度東海地区協議会総会(案)について

理事校（中田）より資料(p.29)に基づき、2016 年度総会について日程（5 月 26 日（木）開催予定）等説明があり、承認された。

7. 2016 年度東海地区協議会予算(案)について

理事校（中田）より資料(p.30～32)に基づき説明があった。「館灯」への広告掲載費について、J-STAGE 移行に伴い辞退してはどうかとの意見があり、来年度からは広告掲載費を計上しないとする修正案が承認された。

8. 2016 年度東海地区協議会研究会事業計画および予算(案)について

研究会運営委員長校（中村）より資料(p.33～35)に基づき 2016 年度事業計画およ

び予算（案）について説明があり、承認された。

また、「館灯」編集担当については、主幹事校への業務集中を避けるため副幹事校が担当することを確認した。

9. 2016年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議事業計画および予算(案)について

理事校（中田）より資料(p.36)に基づき 2016年度事業計画および予算（案）について説明があり、承認された。

10. 2016年度以降の理事校、役員校、当番校について

理事校（中田）より資料(p.37～39)に基づき説明があり、理事校ローテーションおよび役員校ローテーションが承認された。

11. 今後の東海地区協議会の活動および役員校の役割等について

理事校（中田）より発議があり、研究会運営委員長校（中村）より意見が述べられた。事業の整理、業務委託、役員校交替時などのルール作り等が話し合われ、今後も検討していくこととした。

また、役員校の負担軽減のために、西地区部会役員会、東西合同役員会出席時の交通費に関して、再度認識してほしいとの要望が出された。

12. 「館灯」投稿、編集および公開に係る申し合せ事項の改正について

理事校（中田）より資料に基づき説明があり、承認された。

13. 「館灯」の NII から J-STAGE への移行手続状況について

「館灯」のプラットフォームを J-STAGE へ移行するのに伴い、J-STAGE 利用説明会の出席が必須となり、研究会運営委員担当者が参加することと交通費については東海地区協議会予算で支払うことを確認した。

以上